

公益財団法人 檜の芽会 御中

令和 7 年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施報告書

【団体の概要】		① 作成日	令和 8 年 2 月 16 日
②法人・団体名	M I グループ		
③団体所在地 (都道府県・市町村名まで)	東京都練馬区下石神井 1-15-7		
④責任者氏名	伊藤京子	(役職名等)	代表
⑤担当者氏名	伊藤万桜	(役職名等)	メンバー

【奨学活動の概要】

⑥助成交付決定番号	R07-016	⑦助成金額	44 万円	⑧申請カテゴリー	B
⑨奨学活動名	生演奏の音楽鑑賞体験による伴奏型支援				
⑩主な実施場所名・ 及びその住所	・ 練馬区立大泉学園ゆめりあホール 東京都練馬区東大泉 1-29-1 ・ 埼玉県立羽生高等学校音楽室 埼玉県羽生市加羽ヶ崎 303-1				

⑪活動内容とその成果の概要（詳細は【様式 3 - 2】又は別添資料にて記載・説明ください。）

- (1) 2025 年 8 月 15 日(金)①15:00～15:50 ②18:00～18:50 「ピアノとヴァイオリンによるサマー・コンサート」 会場：練馬区立大泉学園ゆめりあホール。ご招待制の無料コンサート開催。
第 1 部では、計 16 人が参加。第 2 部では、川越より計 28 人が参加。
- (2) 2026 年 1 月 22 日(木)10:50～11:40 「ヴァイオリンとピアノによるジョイント・コンサート」
会場：埼玉県立羽生高等学校音楽室。定時制の高校、音楽の授業時間中に開催。コロナ禍後に開始した訪問演奏・アウトリーチの 4 回目。参加は、50 人。

⑫奨学活動の定量的把握（注：統計情報として参考まで把握するものです。活動成果等は上段⑪及び様式 3-2 等でご報告願います。）

支援対象	延べ人数 (A：人)	平均時間 (B：時間)	活動量 (A x B)	備考・補足・計算根拠等
中学生等	3	0.8	2.4	支援団体生徒 1 回鑑賞
高校生等	44	0.8	35.2	定時制高校及び支援団体生徒 1 回鑑賞
大学生等	14	0.8	11.2	支援団体学生（指導員）1 回指導補助・鑑賞
学習支援員等	16	1.1	17.6	器楽奏者のべ 6 人（3 公演）、高校教諭 10 人
その他	25	5.4	135.0	社協紹介者 13 人、保護者 7 人、他団体 3 人 デザイナー 1 人、事務 1 人
合 計			201.4	

⑬その他の定量的な数値（任意）

令和 7 年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施詳細報告書

奨学活動名：生演奏の音楽鑑賞体験による伴奏型支援

法人・団体名：M I グループ

作成者 氏名：伊藤 万桜

1. 取り組んだ課題や実践した目的・実施内容について

- ・柔らかな感性の時に世代や地域を超えて共感できるクラシック音楽に触れることは、将来の背景を広げる想像力を育みます。特に AI 活用時代には発想力や想像力を培っておくことが重要と言われています。その一助となるよう訪問コンサートを定時制高校にて開催、また、今回は本格的なホールでの音楽鑑賞の「体験の場」も初めて設けた。
- ・公共ホール会場および定時制高校音楽室にて、ピアノとヴァイオリンの楽器によるクラシックコンサートの開催、楽器の紹介コーナーも付随した公演。
- ・音楽鑑賞に余り縁のない学生が間近にクラシック音楽の演奏会を体験することで、本当の心の豊かさとは何かを考える機会とした。
- ・参加者と演奏者とは素直に感動を分かち合うこと及びその体験をすることが重要なポイント。
- ・各人が今後、クラシック音楽に容易に親しめるよう、音楽観賞のきっかけ作りを行った。

2. 実施した奨学活動の詳細

(1) 2025 年 8 月 15 日(金)①15:00～15:50 ②18:00～18:50

「ピアノとヴァイオリンによるサマー・コンサート」

会場：練馬区立大泉学園ゆめりあホール。ご招待制の無料コンサートを開催。

第 1 部では、榎の芽会様繋がりの練馬の「フェアネスラボ」様(1 人)、またお声掛けした練馬の「大泉はじまりの場所」様(2 人)、練馬区社会福祉協議会ボランティアセンター様よりのご紹介者（目の不自由な方）とそのサポーター（13 人）の計 16 人が参加。

第 2 部では、榎の芽会様繋がりの「チアアップ彩たま」様の小中高生(7 人)・保護者（7 人）・大学生ボランティア(14 人)の方々が夏休みイベントの一環として、川越より計 28 人が参加。演奏者(学習支援員)は、ピアノ木邨清華、ヴァイオリン伊藤万桜。チラシ・プログラム資料別添。プログラムは、エルガー：愛の挨拶、パガニーニ：24 の奇想曲より第 24 番、ヴィヴァルディ：「四季」より夏 第 3 楽章、久石譲：Summer、バルトーク：ルーマニア民族舞曲、クライスラー：愛の喜び、サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン他、楽器についての説明など。

チラシおよびプログラムを作成・配布。周知のため、練馬区を中心に活動する学習支援団体に声掛けおよび案内状とチラシの郵送。



【8/15 大泉学園ゆめりあホールにて
音楽鑑賞実施】

【8/15 の案内チラシ】

SUMMER CONCERT



SAYAKA
KIMURA



MAC
ITO

ピアノ 木邨清華

ヴァイオリン 伊藤万桜

2025 8/15 ①開場14:30 開演15:00
②開場17:30 開演18:00

大泉学園ゆめりあホール (西武池袋線大泉学園駅北口徒歩1分)

全自由席 | 先着順のご招待・無料です。(申込7/26 10:00~)

●メールまたは、電話か、FAXにて、①か②のいずれかの希望時間、代表者氏名、人数(大人・小中高・専門・大学の学年別人数)、代表者の連絡先のメールまたは電話番号を書いてお申込ください。当選者には追って連絡いたします。

*就学年以上が対象。車椅子観覧スペースあり。

お申込・お問合せ MIグループ vnfunmi@gmail.com
電話 03-6913-3401
FAX 03-6913-3402

QRコード

助成 | 公益財団法人 樫の芽会

Program

- ・エルガー： 愛の挨拶
- ・サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン
- ・ヴィヴァルディ：「四季」より夏
- ・シューベルト：アヴェ・マリア ほか 50 分程度

事前のリクエストもメールにて受け付けます！

【当日配布したプログラム】

伊藤万桜 ヴァイオリン

木邨清華 ピアノ

サマー・コンサート vol.1



© 井村重人



© Ayane Shindo

2025 年 8 月 15 日 ① 15 時 / ② 18 時 開演

会場：練馬区立大泉学園ゆめりあホール
助成：公益財団法人 樫の芽会
主催：MIグループ

Violin & Piano Summer Concert 2025

【当日配布したプログラム 開いたところ】



Violin & Piano Summer Concert 2025

Program

1. エルガー：愛の挨拶
Elgar : Salut d'amour
2. パガニーニ：24の奇想曲より第24番
Paganini : 24 Capricci, Op. 1 No. 24
3. ヴィヴァルディ：「四季」より夏 第3楽章
Vivaldi : Le quattro Stagioni, L'estate - III
4. 久石 譲：Summer
Joe Hisaishi : Summer
5. バルトーク：ルーマニア民族舞曲
Bartók : Romanian Folk Dances
- 休憩 - Intermission -
6. クライスラー：愛の喜び
Kreisler : Liebesfreud
7. クライスラー：愛の悲しみ
Kreisler : Liebesleid
8. サラサーテ：ツイゴイナーweisen
Sarasate : Zigeunerweisen

この公演は、公益財団法人榎の芽会「令和7年度伴奏型就学・学習支援活動助成」により生演奏の音楽鑑賞体験をしていただくものです。

(2) 2026年1月22日(木)①10:50～11:40 ②13:00～13:50 「ヴァイオリンとピアノによるジョイント・コンサート」 会場：埼玉県立羽生高等学校音楽室。定時制の高校音楽の授業時間中に行っている、コロナ禍後に開始した訪問演奏・アウトリーチの4回目（令和9年度からは公共ホール開催の流れとなっている）。

演奏は、ピアノ篠永紗也子、ヴァイオリン伊藤万桜。プログラム資料別添。
プログラムは、クライスラー：愛の喜び、ヴィヴァルディ：「四季」より冬、ブラームス：ハンガリー舞曲第5番、ジブリ・メドレー、サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン他、ピアノとヴァイオリンそれぞれの楽器についてのお話など。参加は、50人。

【1/22 埼玉県立羽生高等学校音楽室にて音楽鑑賞および楽器についてレクチャー】



【当日配布したプログラム】



【当日配布したプログラム 開いたところ】



【参加生徒のアンケートより抜粋】

- ・楽器が歌ってるように聞こえました。美しさの中に勇ましさがあって、でも繊細で、聞けば聞くほどに楽器に恋をしてしまいました。演奏してくださりありがとうございます。
- ・初めて近くでバイオリンとピアノの演奏を見ました！とても迫力があって凄かったです！柔らかくて優しい感じから強くて迫力のある感じがあってとても凄くて感動しました！！
- ・バイオリンを身近で見るのは初めてだったので、新鮮でした
- ・プロの演奏を生で聞いたことがなかったので、今日聞けて良かったなと思いました
- ・名前自体は知らない曲が多かったのですが、演奏を聴いてみると、どこかで聴いた曲ばかりで、この曲はこんな名前だったんだ！と思いました。
- ・知っている曲が多かったのが良かった。また、音楽への関心が高まったので良かった。
- ・貴重な演奏を聴かせて貰えてとてもありがたかったです。
- ・近くで迫力のある曲を沢山聞けて見れてとても嬉しかったです！またいつか機会があったら聞きたいなって思いました。
- ・愛の喜びとか曲は聞いたことあったけど名前は知らなかったのが知れてよかった
- ・ It a good talent and good luck for us

3. 本活動から得られたもの、反省点、課題、今後への発展性、等

身近に流れている音楽の中にクラシックの曲が継承されて利用されている事もあるので、メロディは知っていたが本来の曲を知らなかったという声を多く聞きました。ピアノとヴァイオリンでクラシック音楽の小品を提供していくことで、今まで興味のなかった分野にも耳を傾けて、想像力を働かせてくれるようになると感じました。小さな働きかけがどこかでいつか役立つと信じます。今後も地道な活動を通して、自分たちの出来る範囲で学習支援活動が続けて行きたいと思います。

今回もピアノ伴奏や選曲で協力して下さったピアニスト2名、高校教諭の皆様、社協のボランティアセンターの方々にも感謝申し上げます。このような機会の提供を続けて下さった檜の芽会様には心より御礼申し上げます。

課題として、支援を必要とするターゲット層に案内の情報をどのように届けるか、デリケートで大きな壁が立ちはだかっています。また、ホール利用料と演奏料は、土日利用を含めると、2か所まででも足が出てしまうので、発展させるには予算的な問題も残ります。

4. 本活動におけるエピソード、思い、感想、等（任意）

来年度から、埼玉県立羽生高等学校音楽室から発展して、羽生市産業文化センターの小ホール（400席）にて、平日の授業時間内に音楽鑑賞会を開催できることになりました。ご挨拶できた教頭先生に伺ったところ、ホールでの開催の方向となりました。

一方、練馬区立大泉学園ゆめりあホールは、抽選会で当選しないとホールが押さえられず、特に土曜・日曜日は集中するため困難です。今年は運よく、昨年8月の1年前抽選会に参加できて日曜日を引き当てられ開催の運びとなっています。

昨年協力できた「チアアップ彩たま」様との約束もあり、川越の方のホールでも開催に向けて、色々当たってみました。やはり土日利用の公共ホールの競争率は高く、今回は対象とできず心残りです。